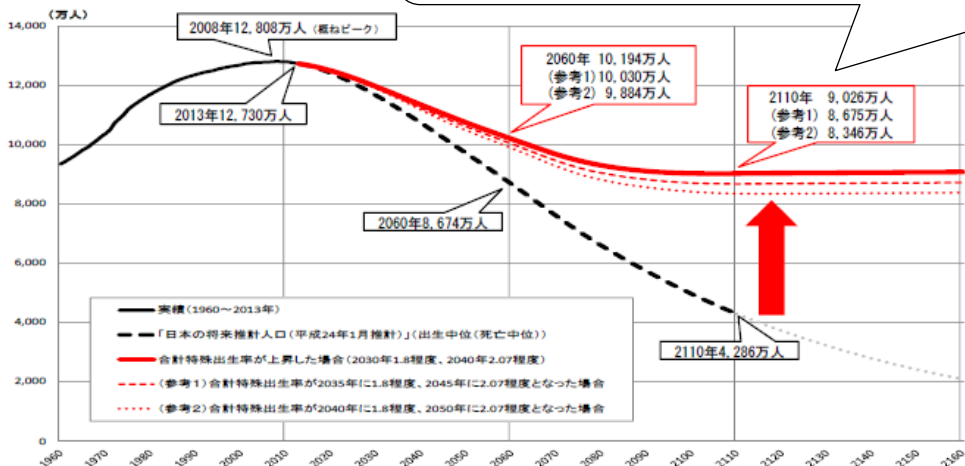


人口ビジョン 骨子案

◆我が国人口の長期的な見通し

- ・2008年から人口減少がはじまる
- ・このままだと2060年に8,700万人（1億人下回る）
- ・合計特殊出生率が2.07まで上昇すれば2060年に1億人を維持

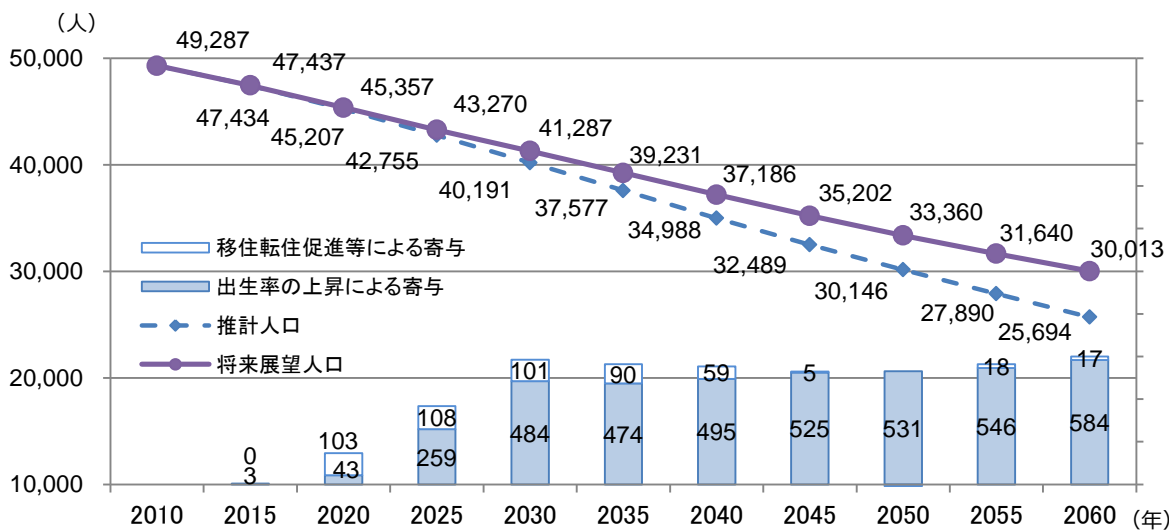


(注1)実績は、総務省統計局「国勢調査」等による(各年10月1日現在の人口)。国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」は出生中位(死亡中位)の仮定による。2110～2160年の点線は2110年までの仮定等をもとに、まち・ひと・しごと創生本部事務局において機械的に延長したものである。
(注2)「合計特殊出生率が上昇した場合」は、経済財政諮問会議専門調査会「選択する未来」委員会における人口の将来推計を参考にしながら、合計特殊出生率が2030年に1.8程度、2040年に2.07程度(2020年には1.6程度)となった場合について、まち・ひと・しごと創生本部事務局において推計を行ったものである。

【出典】国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」

◆館山市の人口の将来展望

- ・2060年に3万人を維持する
- ・【合計特殊出生率】2025年までに(1.80)、2030年までに人口置換水準となる(2.10)まで上昇させる
- ・【純移動率】移動率の高い年齢階級の移動率を15%改善させる



人口維持のために

- 若者の移住・定住の促進、安心して生活できる環境の整備、それに基づく結婚・出産・子育ての希望の実現のため、安定した雇用の創出を最優先に取り組みます。
- 「しごと」の創出により、館山市への「ひと」の流れを生み出し、幅広い世代が“住みたい・住み続けたい”と思える、安心・安全で、持続可能なまちづくりを進めることで、さらなる「まち」の活性化・魅力向上に繋がる好循環の確立を目指します。

総合戦略 骨子案

“海”の魅力に磨きをかける

～海の魅力UP～

- マリンレジャー関連産業等の誘致
- 海の魅力を活かしたビジネスの起業・創業支援
- 水産業の振興
- 海の魅力を活かしたシティセールス
- 海と暮らすライフスタイルの提供による移住・定住促進
- 海の魅力と食をテーマとした外国人観光客の誘致
- 安心して楽しめる海の魅力の向上
- 個性豊かな海の魅力を活かした観光振興



“食”の豊かさで人をひきつける

～食の豊かさUP～

- 「食のまちづくり」による農水産業の魅力向上
- 食に関するビジネスの起業・創業支援
- 農水産業の成長産業化支援
- 豊かな食の恵みを活かしたシティセールス
- 館山の安心安全で恵まれた食材による食育と地産地消の促進



“若者”の夢と希望をかなえる

～若者の元気UP～

- 若者の希望に応える雇用環境の創出
- チャレンジする若い起業家・創業者への支援強化
- 雇用の需要と供給のマッチング強化
- 商業・工業の活性化によるまちの元気創造
- スポーツ振興によるまちづくり
- 出会い・婚活支援
- 安心して妊娠・出産できる環境づくり
- “子育てが楽しくなる”子育て支援の強化
- 地域で育む教育環境の整備
- 若者のネットワーク支援による地域イノベーションの推進



未来に誇れる“ふるさと”愛を育む

～ふるさとへの誇りUP～

- シティプロモーションによる館山の魅力向上
- 「生きる力」と「郷土愛」の育成
- ふるさとへの誇りと愛着を育む教育・事業の推進
- 恵まれた自然と医療・介護環境の充実による健康長寿の促進
- 館山の魅力向上に向けた環境整備
- 公共交通の確保・維持
- 安心安全なまちづくりの推進
- 官民・広域連携によるまちづくりの推進
- 地域を守るコミュニティの活性化
- 公共施設等の計画的・効果的な利用

